



日高クリニック

4. 日高クリニック

【医 師 数】 常勤3名(うち内科医2名)

【許可病床数】

19床 → R6.04 病院から有床診療所へ転換
(医師不足によりR5.05より入院は休止中)

【診療部門】

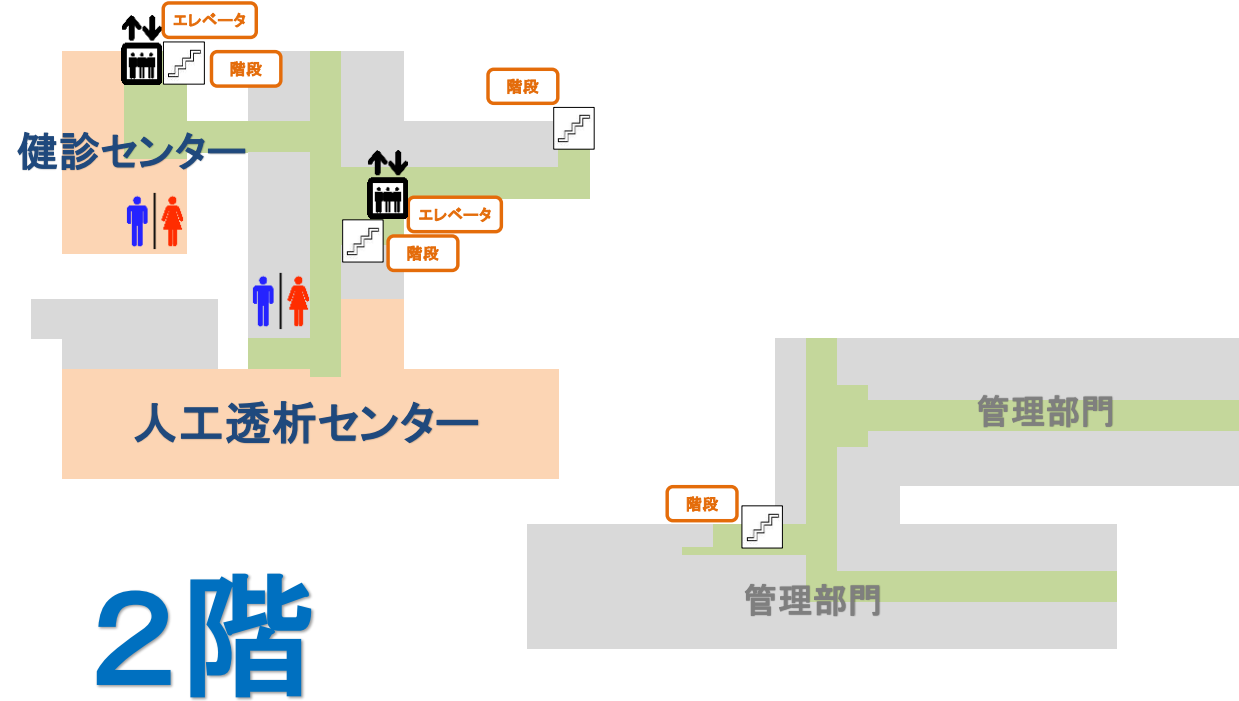
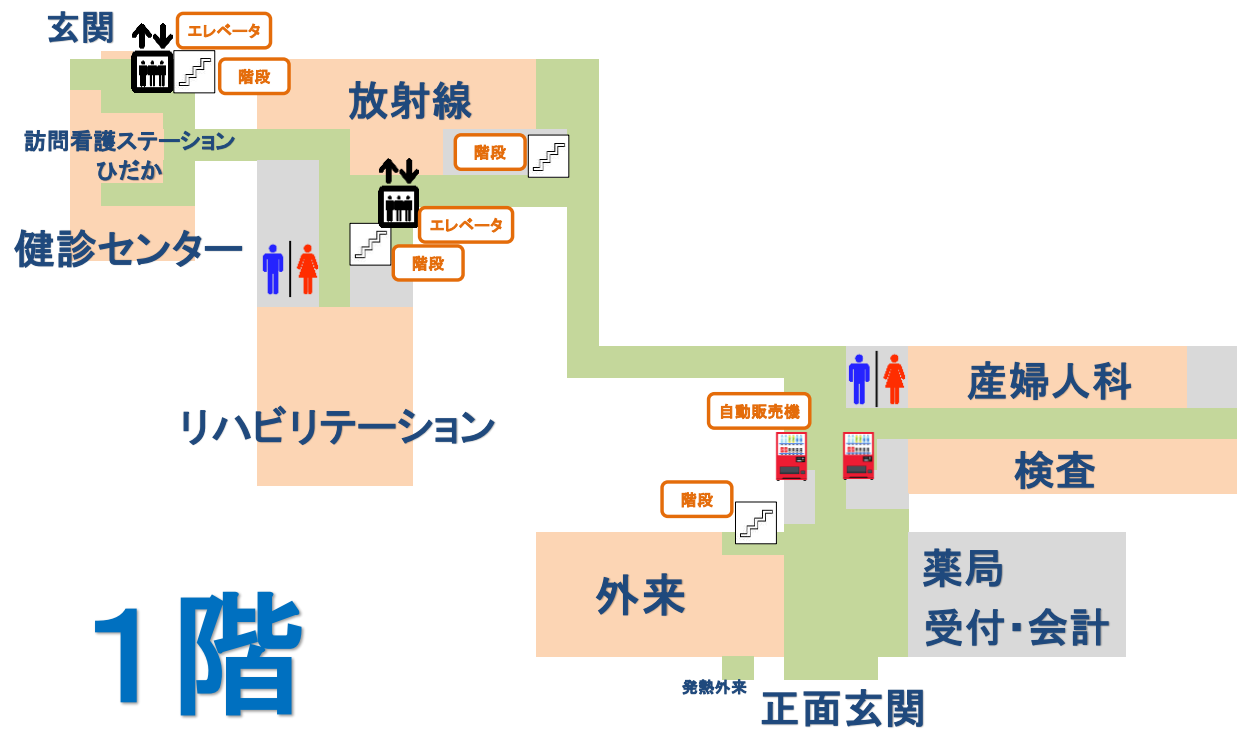
外来部門 → 内科、外科、整形外科、皮膚科
産婦人科、放射線科

透析部門 → 外来通院透析を実施
(月・水・金 2クール、火・木 1クール)



4. 日高クリニック

【院内概要図】



4. 日高クリニック

▶ 立地について

兵庫県豊岡市日高町岩中81

▶ クリニックと周辺の状況

- ◆ JR江原駅より徒歩約10分、日高神鍋高原ICより車で約5分
- ◆ 当院周辺は日高町の行政・公共機関の中心地
- ◆ 看護科のある県立日高高校をはじめ小学校、幼稚園等の教育機関
- ◆ 日高町内の診療所は当院含め9施設(公的2、民間7)
- ◆ 但馬地域最大規模の人工透析施設
- ◆ 一般外来に加え訪問診療、訪問看護等の在宅医療



2. 日高クリニック

沿革 (主なもの)

- ▶ S22. 豊岡病院日高分院として開設(20床)
- ▶ S43.07 日高町日高地区等の循環器疾患予防検診実施
- ▶ S52.11 病棟、診療棟増築(150床)
- ▶ S52.12 人工透析開始(10床)
- ▶ H08.04 健診センター開設
- ▶ H16.04 人工透析室増築(64床)
- ▶ H19.09 眼科センター開設
- ▶ H30.04 訪問看護ステーションひだか開設
- ▶ R05.05 豊岡病院へ眼科移転(医師数減に伴い入院休止)
- ▶ R06.04 有床診療所へ転換(『日高クリニック』へ名称変更)

4. 日高クリニック

当院の機能

- ▶ **但馬地域最大規模の人工透析センター**
- ▶ **健診センターによる人間ドック、健康診断の実施**
- ▶ **訪問看護ステーションひだか(とよおかサテライト)**
- ▶ プライマリ・ケアとしての一般外来
- ▶ 産婦人科外来と両親学級や産後ケア
- ▶ 訪問診療、訪問リハビリ、訪問栄養指導

課題や取り組み

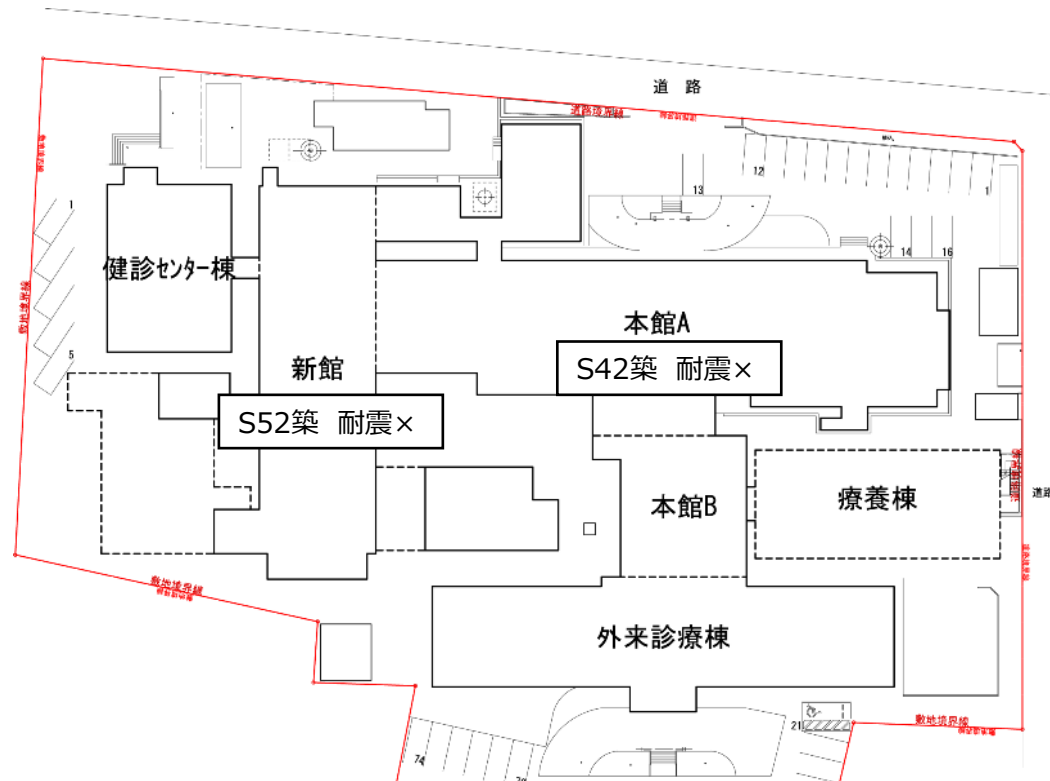
- ▶ **透析医療の維持・充実**
 - ▶ 全国的な透析患者減少
 - ▶ 入院休止に伴う外来透析導入の実施
 - ▶ 近隣透析施設減少への備え
 - ▶ 患者の高齢化や送迎の検討
- ▶ **訪問看護ステーションを中心とした在宅医療**
 - ▶ 訪問看護、訪問診療等の充実と連携
 - ▶ 民間ステーションとの競合、役割分担
- ▶ **特色ある健診の実施**
 - ▶ AIによる健診結果予測シミュレーションの導入

4. 日高クリニック

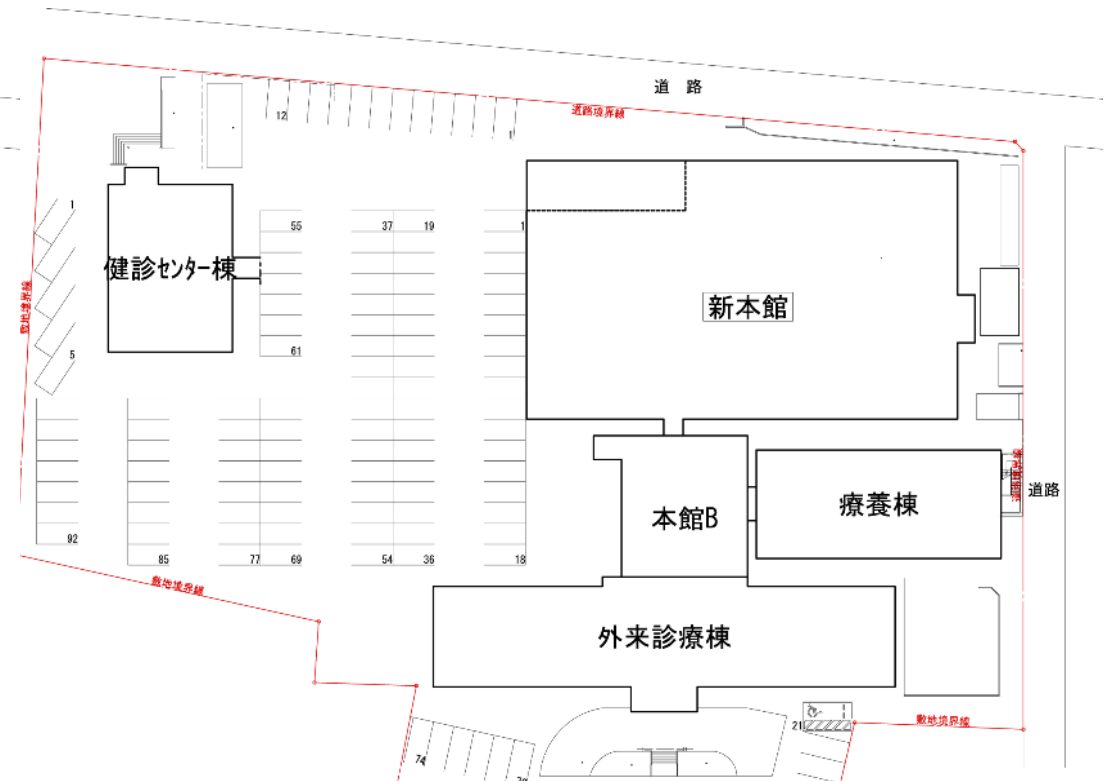
日高クリニック整備基本計画

- ・非耐震建物での診療(主に人工透析)を解消するためクリニックの建て替えを行う

整備前



整備後(見直し中)

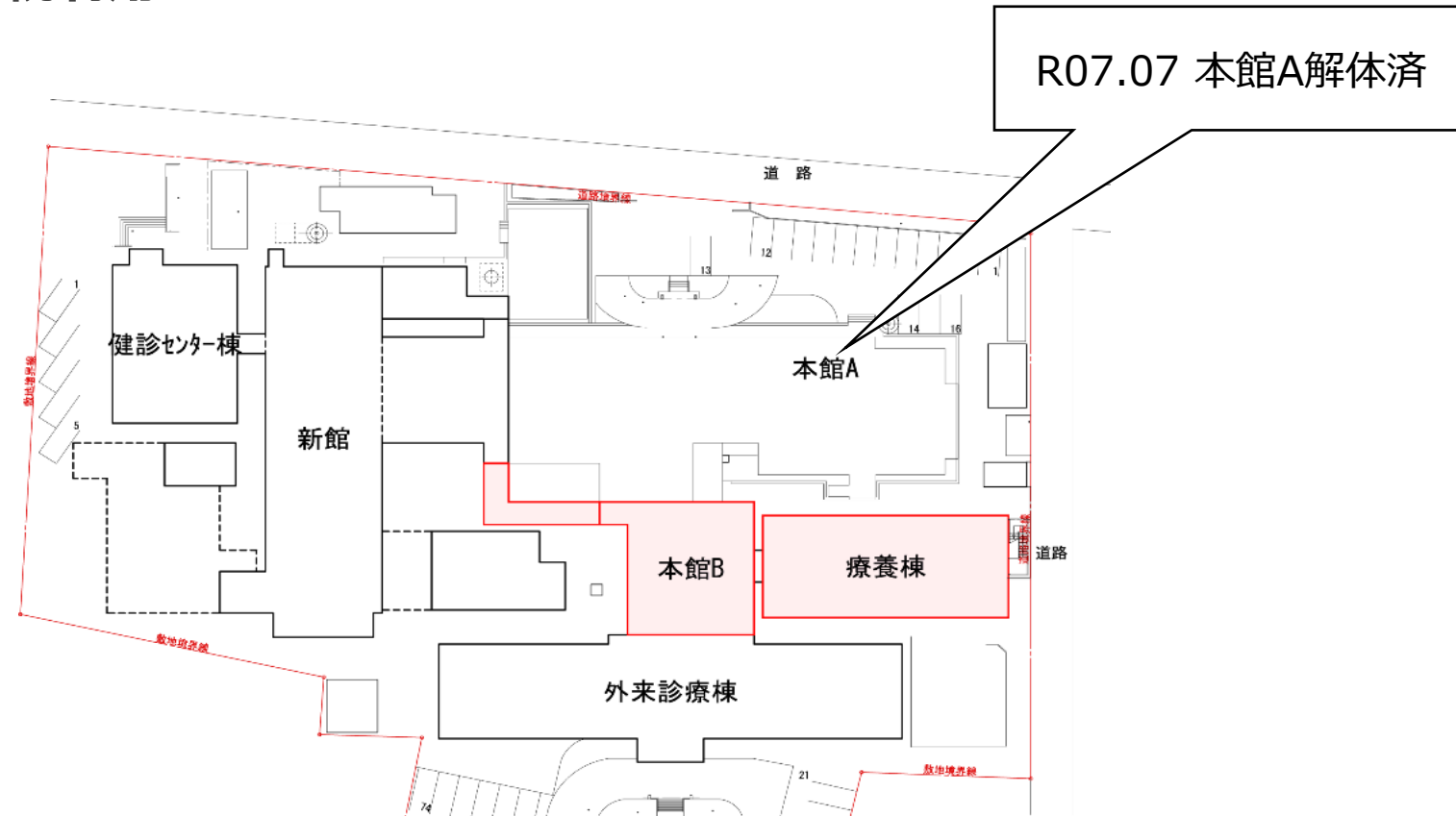


4. 日高クリニック

日高クリニック整備基本計画の課題

- ・ 非耐震建物での診療(主に人工透析)の早期解消
- ・ 建築費、人件費等の高騰による整備内容の見直し
- ・ 老朽化した施設の継続利用

【現状図面】



外来診療担当表

			月	火	水	木	金
内科	午前	I 診	婦木	水谷(第1・3) 高田(第2・4)	田中	田中	小松
		II 診 (予約)	岸本 (内分泌・糖尿病)	小松	-	-	-
	午後	I 診	田中	田中	小松	婦木	-
		II 診	岸本 (予約)	訪問診療(小松)	-	-	-
外科	午前	診察	-	-	-	金子	金子
	午後	診察 (予約)	-	-	-	金子 (乳腺外来)	-

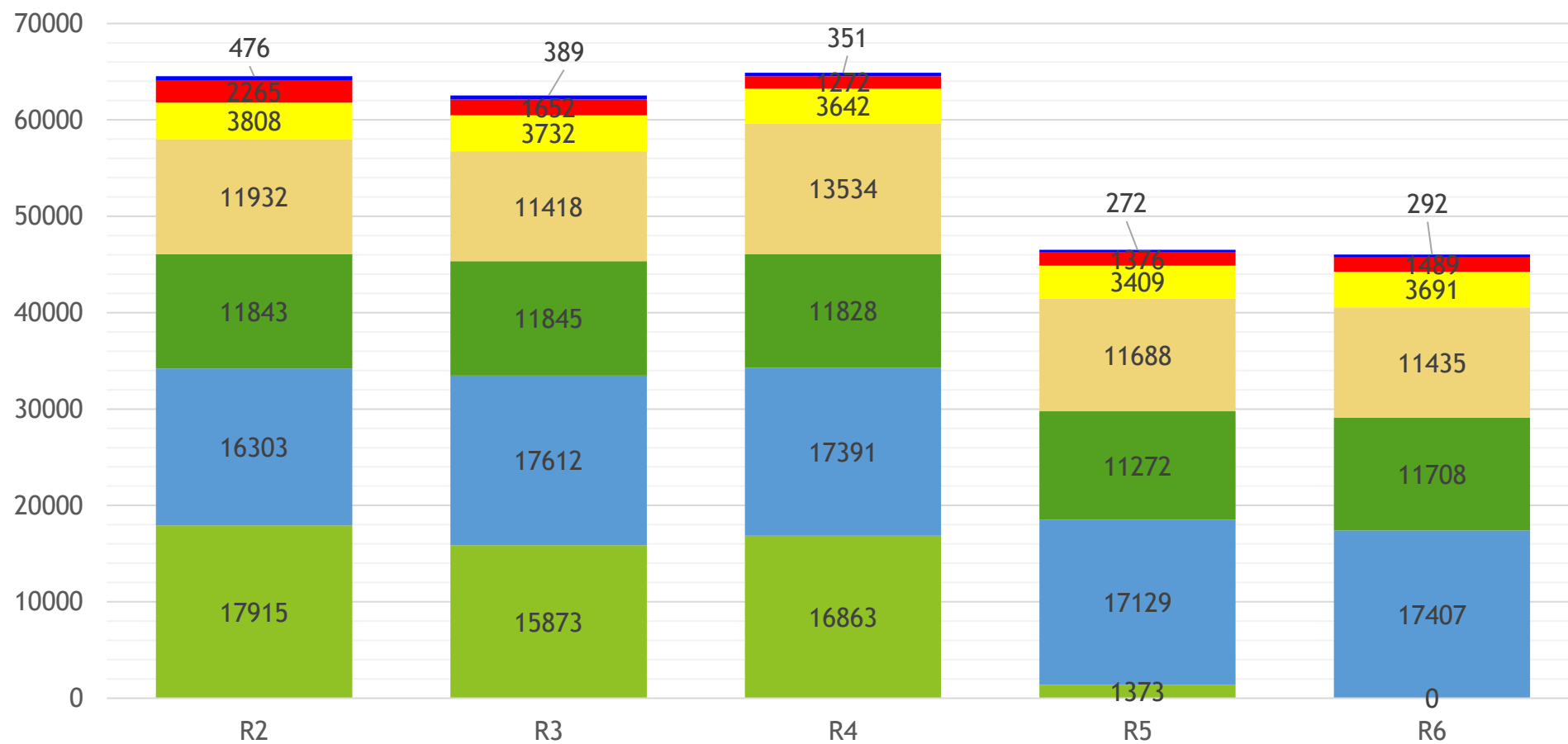
外来診療担当表

			月	火	水	木	金
整形外科	午前	I 診	芦田	芦田	多田	土井	多田
		Ⅱ 診 (予約)	-	-	芦田	多田	-
	午後	I 診	芦田	芦田	多田	土井	-
		Ⅱ 診 (予約)	土井	-	芦田	多田	多田
皮膚科	午後	診察	-	-	秋山	-	-
産婦人科	午前	診察 (予約)	福永	福永	福永	福永	福永
	午後	診察 (予約)	福永	-	福永	福永(第1・3) 石田(第2・4) (子宮精密検査外来)	-
		母親学級 (予約)	-	-	-	-	第1 前期 第2. 4 中期

外来患者数 (直近5年)

外来患者数の推移

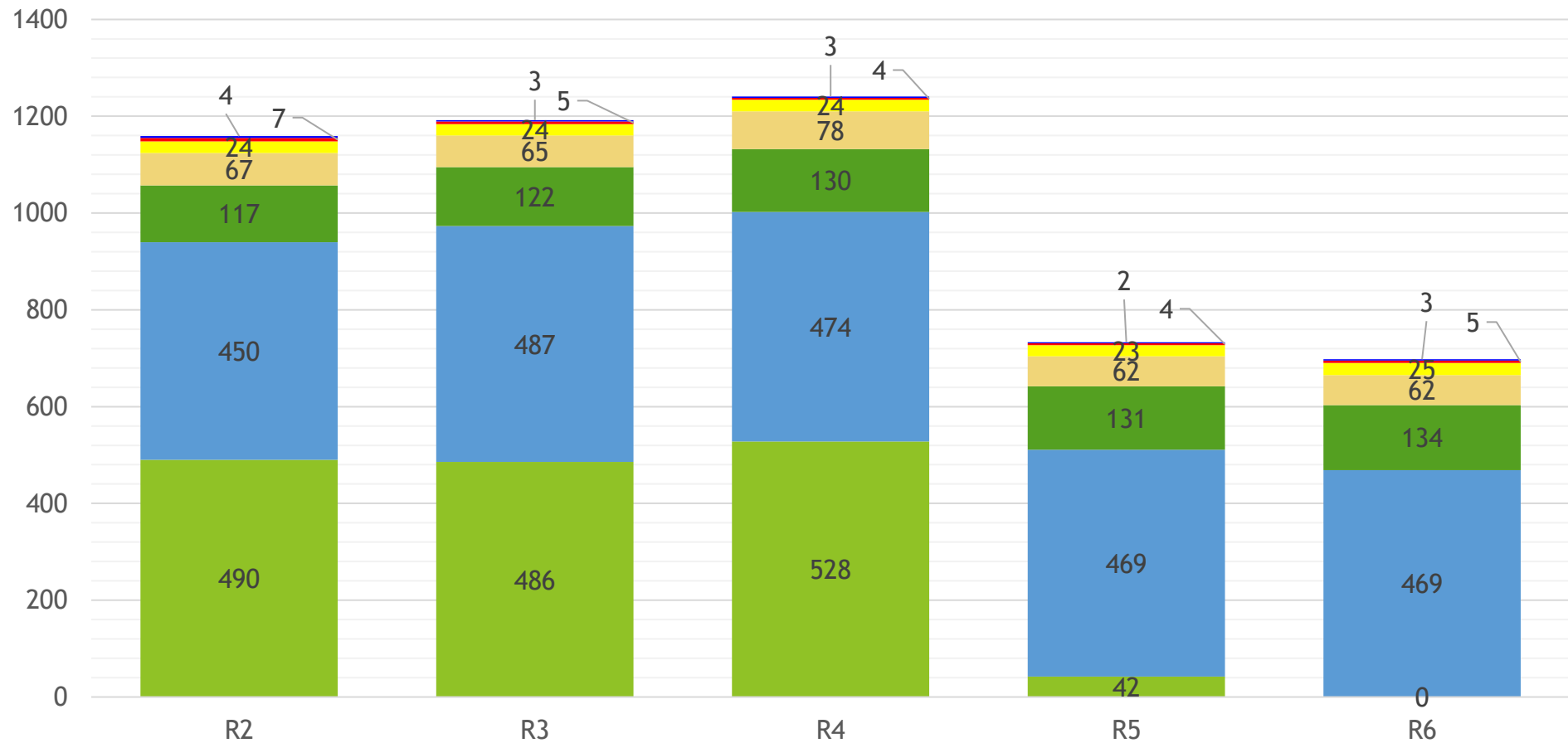
■眼科 ■透析科 ■内科 ■整形外科 ■産婦人科 ■皮膚科 ■外科



外来収益 (直近5年)

外来収益の推移(百万円)

■眼科 ■透析科 ■内科 ■整形外科 ■産婦人科 ■皮膚科 ■外科



医業収益全体

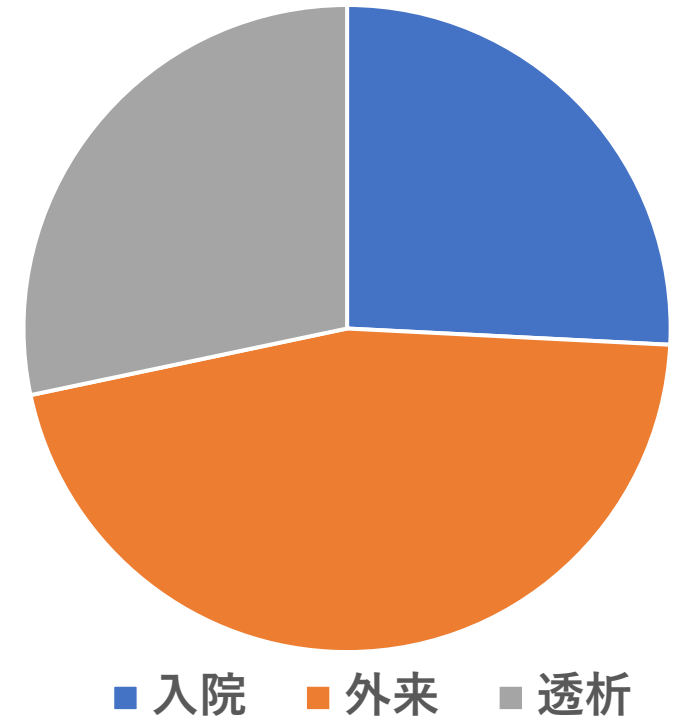
《令和4年度》 ※医療センター：入院・眼科あり

入院：431,118千円(25.8%)

外来：767,806千円(45.9%)

(うち眼科外来：528,085千円(外来全体の68.7%))

透析：474,255千円(28.3%)



医業収益全体

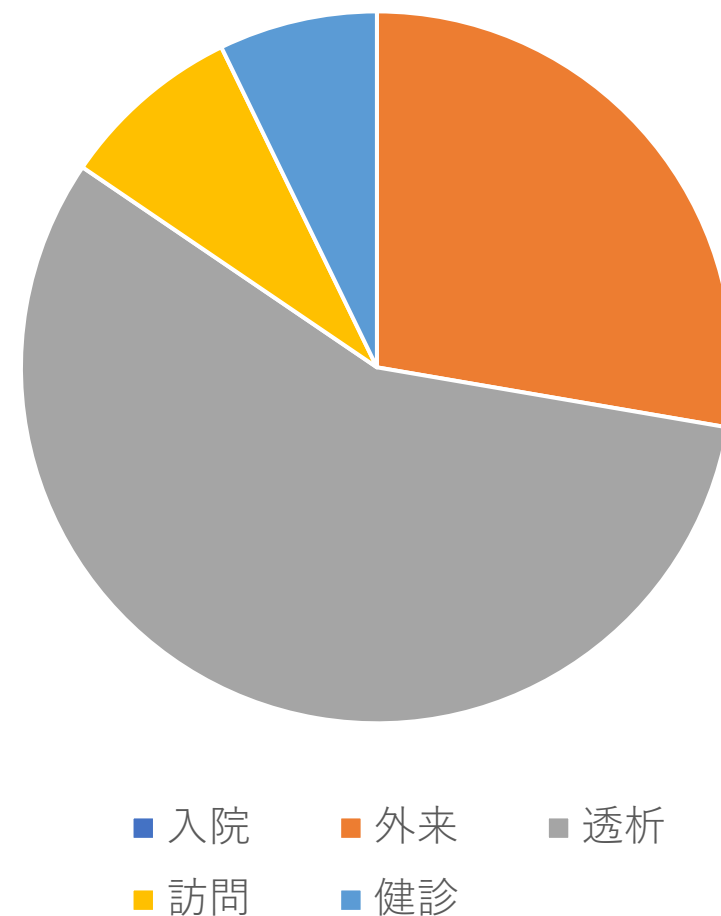
《令和6年度》 ※クリニック:入院・眼科なし

外来:228,745千円(27.7%)

透析:468,941千円(56.8%)

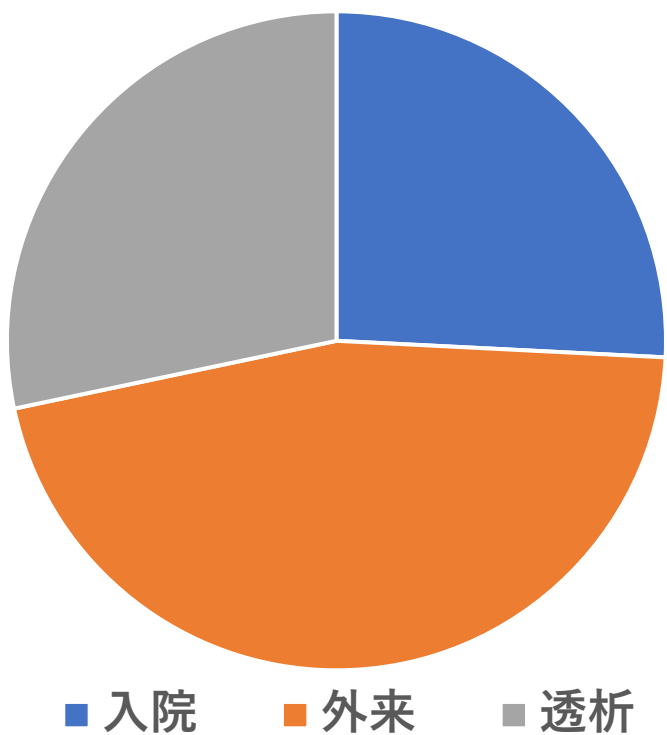
訪問:68,150千円(8.3%)

健診:59,267千円(7.2%)

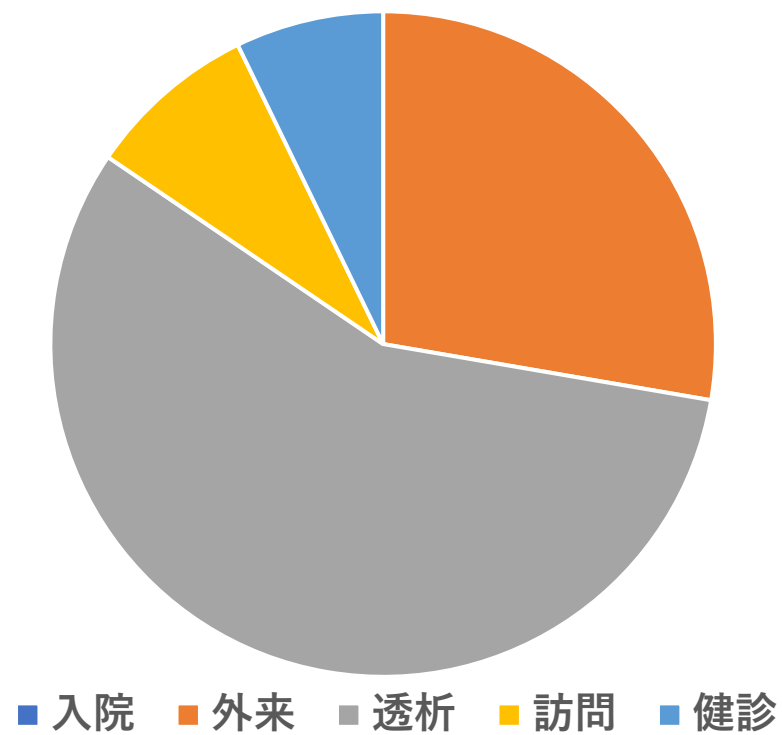


医業収益比率比較

令和4年度 1,673,179千円



令和6年度 825,103千円



4. 日高クリニック

クリニックの今後と課題

- ▶ 非耐震建物にある医療機能(透析など)の早期移設
- ▶ 経営状況を考慮した整備基本計画の見直し
- ▶ 必要な医療機能の検討
(外来、透析、健診、在宅医療など)
- ▶ 眼科移転、入院休止後の収益確保策
- ▶ 医師確保と人員体制の見直し

